

ドバイ 2025 アジアユースパラ競技大会における日本代表選手団帯同医の業務について

令和 7 年 4 月 17 日

1. 設置目的

ドバイ 2025 アジアユースパラ競技大会日本代表選手団に随伴する帯同医は、各競技団体のチームドクターと連携をとり、ドバイ 2025 アジアユースパラ競技大会に参加する選手、コーチ、スタッフ等の日本代表選手団の健康管理を行うと同時に、APC や組織委員会が開催するチームドクター会議に参加して医学に関わる情報を収集し、また必要時に競技のクラス分けやドーピング検査に立会い、日本代表選手が円滑に競技出来るようにサポートすることにある。

2. 派遣日程

大会期間:2025 年 12 月 7 日(日)～12 月 14 日(日)

※派遣期間は大会期間の前後数日を含み予定していますが、大会により多少前後します。

3. 募集人数

内科系 1 名・外科系・リハ医あるいは他科 1 名を含む合計 3 名。

※最終エントリー選手数により 2 名となる場合があります。

※原則、女性医師を少なくとも1名は含むこと。

※看護師の帯同も想定。

4. 費用について

渡航費・滞在費・ユニフォームは JPC が負担します。また、公益財団法人日本パラスポーツ協会の規定に基づき、帯同期間中の謝金をお支払いいたします。

5. 業務内容 別紙のとおり

(公財)日本パラスポーツ協会 医学委員会
委員長 緒方 徹